

# 医薬品市場へのアクセス 2019

## はじめに

「医薬品市場へのアクセス」は2005年に初版を発刊して以降、毎年1回の定期刊行資料となり、本年で15回目の発刊を迎えることとなりました。2005年の初版では調査対象領域が高血圧、糖尿病、感染症、抗癌剤など主要18領域にとどまっておりましたが、新たな治療剤上市による新市場の構築や、スペシャリティー領域への注目の高まりなど、市場の動向を反映しながら調査対象領域も増加していき、2013年より調査対象領域は54領域にまで拡充し、現在に至っております。

2018年の国内医療用医薬品総販売高（弊社推計によるメーカー出荷ベースの金額：以下同）は8兆5,900億円となっており、2017年から1.0%マイナスとなりました。一方、ジェネリック医薬品の2018年総販売高は1兆1,900億円となり、2017年よりも16.7%のプラス成長を示し、シェアも2017年の11.8%から2018年は13.9%まで拡大しました。

本シリーズの調査対象領域が現行の54領域となった2012年の領域別販売高で最も高かったのは高血圧治療剤で8,710億円でした。「プロプレス」「ディオバン」「ミカルディス」「オルメテック」など大型製品が目白押しでARB製剤市場はピークにあり、「プロプレス」の販売高は1,015億円にまで達しました。そして2012年の高血圧治療剤におけるジェネリック医薬品販売高シェアは6.6%でした。その後、高血圧治療剤は大型品におけるジェネリック医薬品が相次いで登場したことで、一気に市場はジェネリック医薬品への浸透が進み、2018年の高血圧治療剤の販売高は4,837億円にまで落ち込み、ジェネリック医薬品販売高シェアは37.7%にまで拡大する結果となりました。

かつての高血圧治療剤から現在の主戦場は抗癌剤や糖尿病治療剤、免疫関連疾患治療剤などに完全に移行しており、10年も経たないうちに医療用医薬品を取り巻く環境が激変する中にありながら、継続して本資料を発刊することができるのも、皆様のご支持によるものと大変喜ばしく思っております。刻々と変化する医療情勢・市場動向の中で本資料が貴社の戦略立案の一助となるよう、スタッフ一同心より願っております。

2019年5月  
テスト マーケティング株式会社  
メディカルディビジョン

# 調査概要

## 調査項目

### <総括編>

1. 国内医療用医薬品市場の概要
2. 対象領域の市場規模推移(2014～2018年)
3. 国内医療用医薬品ランキング(2018年)
4. 上位ブランドの販売状況
5. 企業別販売状況(2018年)
6. 領域別上位メーカーの動向(2018年)
7. 専門MRの導入状況(2018年)
8. 54領域におけるコ・マーケティング、コ・プロモーションの状況(2018年)
9. 対象領域における新製品、新剤型・用量追加、適応拡大の状況
10. 対象領域における販売提携、開発品状況

### <領域別市場分析編>

1. 調査対象市場における薬剤分類
2. 市場動向
3. 市場参入メーカーの状況
4. 販売提携の状況
5. 開発動向
6. 将来予測

## 調査対象領域

### 14分野54領域(目次参照)

■循環器……………(6領域)	■呼吸器……………(2領域)
■代謝性疾患……………(5領域)	■皮膚・アレルギー……………(3領域)
■癌……………(2領域)	■腎・血液……………(2領域)
■感染症……………(4領域)	■泌尿器……………(2領域)
■神経系……………(11領域)	■女性疾患……………(2領域)
■骨・関節……………(4領域)	■麻酔・筋弛緩……………(2領域)
■消化器……………(3領域)	■その他……………(6領域)

## 調査期間

2019年2月～4月

- ※ 本書における「販売高」は全てメーカー出荷ベースとなっております。
- ※ 本調査の実績は全て1～12月の年次ベースでの実績となっております。
- ※ 製薬企業各社のMR数、専門MR数の状況は原則、2018年7月時点での状況です。
- ※ 市場動向の項目において1物1名称並行販売を行っているブランドについては合算した販売高を掲載しております。(1物2名称についてはブランド毎の販売高を掲載)

# 目 次

## <総括編>

1. 国内医療用医薬品市場の概要	
1) 医療用医薬品総販売高	( 3)
2) 調査対象 54 領域合計販売高	( 3)
2. 対象領域の市場規模推移(2014～2018 年)	
1) 市場規模推移	( 4)
2) 領域別市場シェア(2018 年)	( 7)
3) 市場規模別領域分布	( 8)
3. 国内医療用医薬品ランキング(2018 年)	
1) 領域別販売高ランキング	( 9)
2) 領域別伸長率ランキング(2018 年/2009 年)	( 10)
3) 上位 100 ブランド一覧	( 11)
4) 上位 50 ブランドの発売年代別一覧	( 12)
4. 上位ブランドの販売状況	
1) 対象領域の薬効別実績(2016 年～2018 年)	( 13)
2) 対象領域の薬効別上位 5 ブランド(2018 年)	( 19)
5. 企業別販売状況(2018 年)	
1) 企業別領域TOP5 ランクイン状況	( 28)
6. 領域別上位メーカーの動向(2018 年)	( 31)
7. 専門MRの導入状況(2018 年)	
1) 対象領域における専門MR導入状況	( 40)
2) 対象領域における企業別専門MR導入状況	( 41)
3) 主要企業における医療用医薬品販売高、MR数、専門MR導入状況(2018 年)	( 46)
8. 54 領域におけるコ・マーケティング、コ・プロモーションの状況(2018 年)	
1) 実施状況	( 49)
2) 領域別コ・マーケティングの状況	( 51)
3) 領域別コ・プロモーションの状況	( 55)
9. 対象領域における新製品、新剤型・用量追加、適応拡大の状況	( 58)
10. 対象領域における販売提携、開発品状況	( 60)

## 目 次

### <領域別市場分析編>

1. 高血圧症治療剤	( 65)	28. 神経変性疾患治療剤	(329)
2. 不整脈治療剤	( 76)	29. 消炎鎮痛剤	(337)
3. 狭心症治療剤	( 83)	30. リウマチ治療剤	(346)
4. 心不全治療剤	( 90)	31. 変形性関節症治療剤	(356)
5. 血栓・塞栓治療剤	( 97)	32. 骨粗鬆症治療剤	(362)
6. 肺高血圧症治療剤	(108)	33. 潰瘍治療剤	(371)
7. 脂質異常症治療剤	(117)	34. 消化器・腸疾患関連治療剤	(380)
8. 糖尿病治療剤	(128)	35. 瘧疾患治療剤	(392)
9. 痛風・高尿酸血症治療剤	(144)	36. 喘息・COPD治療剤	(398)
10. 低身長症治療剤	(151)	37. 感冒関連治療剤	(413)
11. ライソゾーム病治療剤	(158)	38. 抗アレルギー剤	(418)
12. 抗癌剤	(166)	39. アトピー性皮膚炎治療剤	(428)
13. 癌治療補助剤	(201)	40. 皮膚関連疾患治療剤	(436)
14. 細菌感染症治療剤	(210)	41. 腎不全関連用剤	(448)
15. ウイルス感染症治療剤	(223)	42. 血液製剤・止血剤	(460)
16. 肝炎治療剤	(233)	43. 前立腺肥大症治療剤	(470)
17. 真菌感染症治療剤	(243)	44. 頻尿・尿失禁治療剤	(477)
18. うつ病治療剤	(251)	45. 子宮内膜症・子宮筋腫治療剤	(484)
19. 睡眠障害・不安症治療剤	(261)	46. 産科・婦人科関連疾患治療剤	(490)
20. 統合失調症治療剤	(270)	47. 麻酔剤	(498)
21. パーキンソン病治療剤	(279)	48. 筋弛緩剤	(505)
22. てんかん治療剤	(287)	49. 免疫抑制剤	(511)
23. 片頭痛治療剤	(296)	50. 眼科用剤	(519)
24. 認知症治療剤	(302)	51. 輸液・栄養剤・ビタミン剤	(530)
25. ADHD治療剤	(310)	52. 造影剤	(537)
26. 脳血管障害治療剤	(316)	53. 生活改善剤	(544)
27. 多発性硬化症治療剤	(323)	54. ワクチン製剤	(552)

「医薬品市場へのアクセス 2019」<CD-R付>

頒価:300,000円(消費税別)

---

---

発行日:2019年 5月 16日

発行人:金塚 進

発行所:テストマーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-14

パールビル

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

---

---

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部  
または全部の複製無断転載をお断り致します。